

「御堂筋イルミネーション2022業務」にかかる 最優秀提案者が決定しました

大阪・光の饗宴実行委員会（構成団体：大阪府、大阪市、公益財団法人大阪観光局、経済団体等）では、「御堂筋イルミネーション2022業務」について、公募型プロポーザルデザインビルド方式により提案募集を行い、事業者選定委員会の審査を経て、次のとおり最優秀提案者（契約候補者）を決定しましたので、お知らせします。

1. 案件名

御堂筋イルミネーション2022業務

2. 最優秀提案者（契約候補者）

御堂筋イルミネーションデザイン共同企業体（株式会社金沢電機、株式会社LEM空間工房）
評価点：482点（600点満点中）（うち価格点40点、提案金額197,956,000円）

3. 全提案事業者の名称

提案者 全1者

・御堂筋イルミネーションデザイン共同企業体（株式会社金沢電機、株式会社LEM空間工房）

4. 最優秀提案者の選定理由

- ・最優秀提案事業者の提案は、事業の趣旨や目的を踏まえ、御堂筋のスケール感を活かした内容であるとともに、音楽と連動する新しい演出が盛り込まれた独自性のある提案であった。
- ・音楽と連動したコンテンツについては、実行委員会及び関係機関と十分協議・調整のうえ、より高い演出効果が得られるよう工夫すること。
- ・デザイン・コンテンツの具現化にあたっては、より華やかで圧倒的な光空間が実現できるよう、実行委員会と十分協議・調整すること。

5. 事業者選定委員会 委員

(五十音順、敬称略)

氏 名	選任理由
麻生 美希 (同志社女子大学 生活科学部 准教授)	地域遺産や文化的景観を活かしたまちづくりに精通しており、都市景観などの観点から提案内容を審査していただくため。
久保 由加里 氏 (大阪国際大学 国際教養学部 教授)	観光ホスピタリティ等、観光振興について精通しており、観光プロモーションなどの観点から提案内容を審査していただくため
小柴 学司 (株)マイベルコンサルティング 代表取締役)	会計・経理に関する専門知識を有しており、企画・マーケティング、会計・経営などの観点から提案内容を審査していただくため。
間宮 吉彦 (大阪芸術大学 芸術学部 教授)	商業施設をはじめ、あらゆるジャンルのインテリアから建築までのデザインをトータルに手がけられており、空間デザインなどの観点から提案内容を審査していただくため。